検討委員会からのお知らせ

令和4年度診療報酬改定の処置について（咬合調整）

摘要欄記載	傷病名	算定間隔
イ 一次性咬合性外傷の場合	歯ぎしり、外傷性咬合、過重負担、過重咬合、歯の過高、冠過高、Pul(歯内療法前)、Per(歯内療法前)、顎関節症、歯の脱臼(Lux)、歯の破折、歯牙外傷、咬合性外傷、咬合異常(mal)、歯の鋭縁	前回算定した日から起算して6月以内は算定できない。
ロ 二次性咬合性外傷の場合	P、P急発、咬合性外傷	前回算定した日から起算して6月以内は算定できない。
ハ 歯冠形態修正の場合	歯の鋭縁、咬合性外傷、咬合異常(mal)、挺出歯、咬傷	前回算定した日から起算して6月以内は算定できない。
ニ レスト製作の場合	MT、義歯ハセツ等	前回算定した日から起算して3月以内は算定できない。
ホ 第13部 歯科矯正に伴う ディスクングの場合	顎変形症(顎離断等の手術を要するもの) または第13部 歯科矯正 通則7 に規定する61疾患	

・咬調についてはすべての項目に対して令和4年4月より新たに算定していただいて構いません。

・イ、ロ、ハ、ニ、については、新たに算定後、再度算定する場合は算定間隔にご注意ください。

・現在は上記での取扱いとなりますが、今後それぞれの項目の傷病名の変更等もありますのでご注意ください。

～ 日歯「社会保険歯科診療報酬点数早見表（3）」根面被覆の訂正

社会保険歯科診療報酬点数早見表(3)

(令和4年4月1日実施)

日本歯科医師会

<注> 下記点数のきち(シック)は所定点数。()の点数はも歯未萌の乳幼児又は若しくは歯科診療が困難な者を診療した場合の点数。

抜歯手術 (1歯につき)		口腔内消炎手術		《麻酔に使用した薬剤料は別途算定》		口腔内軟組織異物(人工物)除去術		歯周外科手術	
乳歯	30 (195)	歯肉内開炎の歯肉切除等	120 (156)	簡単なもの	30 (45)	歯肉ポケット掻爬術	80 (120)	歯肉ボタケツ	160 (240)
前歯	60 (240)	歯肉腫瘍等	180 (234)	用器なもの		歯肉切除手術	320 (480)	歯肉部分掻爬手術	630 (945)
臼歯	270 (405)	口腔下膿瘍、口蓋膿瘍等	230 (315)	被褥代のもの	680 (1020)				
歯抜歯加算	1230 (1345)	顎炎又は顎骨炎及炎等		保冷代のもの	1290 (1935)				
		扁桃炎等	750 (1125)						

歯冠修復 (材料料を含む)		インレー		前歯冠冠		FMC		前歯・小臼歯	
乳歯	銀合金 204	甲種なもの	312				498		
前歯	銀合金 448	乙種なもの	786	1003	943	1248	2162		
臼歯	銀合金 204		312	405	345	488	1272		
大臼歯	銀合金 559		984		1181	1562			
小臼歯	銀合金 212		322		359	515			
	145 (前歯に限る)		1182	1493					

根面被覆 (材料料を含む)		前歯・小臼歯		大臼歯		チタン冠 (大臼歯に限る)	
銀合金	448	448	569			1266	
銀合金	204	204	212			1866	
レジン充填	117(170)						

非金属歯冠修復 (材料料を含む)		前歯・小臼歯		大臼歯	
単冠	157				
レジンインレー	220				
複冠	951				
複冠レジンジャケット冠	776				

CAD/CAM冠 (材料料を含む)		CAD/CAM冠		CAD/CAMインレー	
小臼歯	I	1388	938		
大臼歯	II	1381	931		
前歯	III	1550	1100		
前歯	IV	1638			

注) 大臼歯は金属アンタギー基若しくは上下両側歯の第1大臼歯が残存し左右咬合支封がある例(大臼歯に限る)
 注) CAD/CAM用材料: I)を小臼歯に対して用いた場合はCAD/CAM冠と同等のI)又はII)により算定する、小児保険装置(児童控除対象年齢未満児、クラウン・ブロー及びバンド・クラフを装着した場合に限る) … 600 (900)

(不許複製・禁転載)

根面被覆 (材料料含む)

		前歯・小臼歯	大臼歯
根面板	金パラ	448	569
	銀合金	204	212
レジン充填	複合レジン系	117(170)	
	グラスアイオノマー系 標準型	114(167)	
	グラスアイオノマー系 自動練和型	115(168)	